

北里大学病院・北里大学東病院(旧)を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	大動脈疾患患者における骨格筋と予後との関連についての多施設前方視・後方視的研究(B21-237)
当院の研究責任者 (所属・職位)	リハビリテーション部 一般職 澁谷真香
他の研究機関および各施設の研究責任者	石心会川崎幸病院 リハビリテーション科 科長 浅田浩明
本研究の概要・背景・目的	近年、大動脈疾患において、多疾患を有する方や高齢者も手術の対象となることが増えてきています。多疾患を有する方や高齢者においては、治療に伴う身体機能の低下を防ぐことも、重要な治療戦略となっています。とくに、筋肉の低下が深刻な問題となっており、最近ではCT画像を用いた筋肉の測定方法が注目されています。しかし、その詳細は明らかではなく、本研究の目的は、大動脈疾患患者における骨格筋の長期経過を調査し、予後との関連を明らかにすることとしています。
調査データ 該当期間	2007年1月1日から2024年12月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さま	2007年1月1日から2021年12月31日までの期間に大動脈疾患で当院ならびに各施設に入院された方
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2007年1月1日から2024年12月31日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	多施設共同研究であり、上記の他の研究機関・研究責任者へ提供
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用はリハビリテーション部研究費を使用します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け適切に管理されています。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 本研究で収集された情報は将来新たな研究において二次利用を行う可能性があります。データの二次利用を行う場合は、新たな研究計画について倫理委員会の承認を得て行います。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位：リハビリテーション部・一般職

	担当者:澁谷 真香(シブヤ マナカ) 電話:042-778-8413
備考	